										*精件	看護方法論
授業科目			**	青神看護方	<b>持神看護方法論</b>				<b>員担当科目</b>	•	)
単位	2	履修	必修	開講:	年次		2	開講	時期	後	り期
担当教員	前田	由紀子、	矢治 亜	樹子							
	精神科病棟に看護師として勤務した経験を活かし、精神疾患を持つ人の看護をとりあげる。精神看護学										静看護学
	概論で学んだ基礎知識を踏まえ、精神の健康の維持および精神疾患からの回復を援助するための原理と										
授業概要	方法を解説する。精神機能の障害がどのように生活に影響を及ぼすのか、社会生活において精神障がい										
JX <del>X</del> IMIQ	者やその家族が直面する困難さや不利益などを取りあげる。その上で精神疾患により生活障害を抱える										
	人々に対する治療および看護の方法を解説する。また、精神障がいを抱えながら地域で暮らす人々への										
	支援体制やその役割について解説する。										
授業形態	講義、	演習				授業方	  グループ	<sup>『</sup> ワーク、フ	<sub>プレゼンテ</sub> ー	ーション	
	ייייייייייייייייייייייייייייייייייייייי	<u> Д</u>				法					
	<ul><li>1. 対象者へのかかわり方の理論と技術の基本が理解できる。</li><li>2. 精神に障がいのある対象の特徴と看護の役割、および精神科看護に必要な援助技術を理解できる。</li></ul>										
									『できる。		
				基本に、精神科の各種治療法とその看護が理解できる。							
	4. 精神障がい者が、地域で生活していくために必要な援助とそれを支える保健・医療・福祉の支持							の支援シス			
1 <del>11</del> 24 44	テムについて理解できる。										
標準的											
レベル									л. фи — + х L		
	対象者へのかかわり方の理論と技術の基本を理解したうえで、精神障がい者の特徴と看護の役割、およ										
	び精神科看護に必要な援助技術を理解できる。										
	精神医学的な知識を基本に、精神科の各種治療法とその看護について理解できる。     精神障がい者が、地域で生活していくために必要な援助とそれを支える支援システムについて理解でき										
	相性障がい名が、地域で主治していくために必要な援助とてれを文える文族ラステムについて理解できる。										
	る。     標準的なレベルをすべて網羅できたうえで、さらに関心ある精神科看護の課題について積極的、主体的								内 主体的		
	「宗学的なレベルとすべて神経できたりだて、とうに関心のも精神行首度の誘題にういて損極的、生体的   に学びを深めることができる。習得した知識を基にグループでディスカッションをしたり、関連の文献										
理想的	に手じを深めることができる。自恃した知識を塞にブループでディスカップョブをひたり、関連の文献   を積極的に購読するなどで精神疾患と精神障がいとの関連を深く理解し、精神疾患を持つ患者とのかか										
レベル		わりの工夫を考えることができる。精神障がい者が地域で生活することの意味と長期入院の弊害につい									
			-					 )役割につい			
					評価方	法・評価	割合				
	評価	方法		評価割合(数値)				備考			
					70%						
	小テスト										
レポート				20%							
発表(口頭、プレゼンテーション)				10%							
レ	ポートタ	トの提出特	勿								
その他											
カリキュラムマップ(該当 DP)・ナンバリング											
DP1	0	DP2	0	DP3	0	DP4	_	DP5	-	ナンバリン	NU21328J

*精神看記								
	学習課題(予習・復習)	1回の学習目安 (時間)						
予習: テ-	4							
し理解を決	深める。	4						
授業計画								
第1回	テーマ:精神を病む人の理解と対応(前田由)							
	→ 入院時の患者と家族へのケアおよび入院から退院に至るまでの援助について解認	<b>対する。</b>						
第2回	テーマ:精神科領域の対人援助技術(前田由)							
	│   精神障がい者とのコミュニケーションの特徴、精神科で用いられる看護モデルに	こついて解説する。						
第3回	テーマ:精神科における看護管理(前田由)							
	精神科病院の療養環境の整備および自殺などのリスクマネジメントについて解説する。							
第4回	テーマ:精神保健医療福祉を取り巻く課題について考える(前田由)							
	   精神保健医療福祉の現状と課題について、グループディスカッションする。							
第5回	テーマ:精神障がい者の看護1(前田由)							
	│   統合失調症患者(急性期)によくみられる看護問題と看護の展開について解説す	<b>する。</b>						
第6回	テーマ:精神障がい者の看護2(前田由)							
	   統合失調症患者(慢性期・回復期)によくみられる看護問題と看護の展開につい	\て解説する。						
第7回	テーマ:精神障がい者の看護3(前田由)							
	気分障害患者によくみられる看護問題と看護の展開について解説する。							
第8回	テーマ:精神障がい者の看護4(前田由)							
	診察、検査、薬物療法、痙攣療法、精神療法を受ける患者の看護について解説す	ける。						
	テーマ:精神障がい者の看護5(前田由)							
第9回	アディクション患者にみられる看護問題と看護の展開について解説する。認知症	主患者の看護につい						
	て解説する。							
	テーマ:精神障がい者の看護6(前田由、矢治)							
第10回	発達障害、PTSD、強迫性障害、摂食障害、パーソナリティ障害を持つ患者への看	<b>i護について解説す</b>						
	<b>వ</b> 。							
第11回	テーマ:精神障がい者の看護7(前田由、矢治)							
	身体合併症患者の看護にみられる看護問題と看護の展開について解説する。リコ	Cゾン精神看護を含						
	む専門看護師の役割・活動について解説する。							
第12回	テーマ:発表会(前田由、矢治)							
	精神保健医療福祉に関するテーマについてグループワークの成果を発表する。							
第13回	テーマ:精神保健活動とリハビリテーション(前田由)							
	精神科リハビリテーションの考え方と地域精神保健活動における社会資源の活用	月について解説す						
	<b>వ</b> 。							
第 14 回	テーマ:精神障害を持つ人の地域における生活への支援(外部講師)							
	精神障害を持つ人への地域支援の実際と看護者の役割について解説する。							
第 15 回	テーマ:司法精神医学と看護、災害時の精神保健(前田由)							
	司法精神医療と司法精神科看護について解説する。災害時のこころのケアについ	\て解説する						
テキスト	岩崎弥生,渡邉博幸(編) 新体系看護学全書 精神障害をもつ人の看護 第6版 メヂカ	ルフレンド社						

参考図	中井久夫・山口直彦/著「看護のための精神医学」(医学書院)、他授業中、随時紹介
書・教材	
/データ	
ベース・	
雑誌等の	
紹介	
課題に対	レポートのテーマは授業中に指示し、提出された内容については全体を通してコメントします。講
するフィ	義のリアクションペーパーに対するコメントは次回の講義、またはクラスルームを使ってフィード
ードバッ	バックします。発表は、グループで口演発表していただき授業内にコメントします。
クの方法	
学生への	精神疾患や精神看護学概論など既習の知識を再確認して受講してください。
メッセー	精神医療・看護に関する図書やメデイアに関心を寄せ、学習に対する姿勢を日頃から深めてくださ
ジ・コメ	Ს\°
ント	